## / 313さとのうた 剣淵文化協会俳句部会



夏木立高速道路の車列かな

旭 町 宝

丘陵に輝

子

輪切りて夏座敷

子

子

カーテンを透きくる風や夏近

元 子

仲 町 梅 基 文 子

育ち良し豊作祈る夏の雲

西原町 児 玉 久美子

房 子

西 町 金 澤 賴

元 町 印 牧 安

夏めくや無為の日々にも鳥うたう

遥かなる母逝きし日の炎暑かな

宮

腰

幸

子

仲 町 坂 部 和

町 西 崎 弘

数独を初制覇して新茶汲む

すずらんの香や友垣の遥かなる

万緑や心の扉開け放つ

緑

町

池

田

良

子

西岡町

渋

谷

みさ子

黄菅咲くたった一日の潔かな

仲

町

野

研

旭 町 大 河 博 子

> リラ冷えや宇宙のコナ消える世に 西 町 岸 波

短夜やチロの音色は子守唄

江

西 町 杉 浦 とし枝

へも変わりて咲くツツジ

藤本町 鈴 木 ゆき子

短夜や蔬菜の葉から露の玉

炊飯器大から小へ四葩かな 西岡町 高 瀬

東 町 高 橋 世津子

短夜やねむれず白らみ水を呑む

西 町 文 梨 清 子

再会も励みのひとつ氷菓喰ぶ

町 芳 賀 星 子

仲